

新 (第2期計画)	旧 (現行計画)	備考
<p>(仮称)『オーテピア高知図書館サービス計画』(第2期) 基本理念・基本方針 (案)</p> <p>1 基本理念 ～ これからの高知を生きる人たちに力と喜びをもたらす図書館 ～</p> <p>2 基本方針</p> <p>1 情報提供機関として地域を支える図書館 (1) 地域や住民の自立的な判断に役立つ多様な資料・情報を<u>充実させます。</u></p> <p>(2) ハイブリッド型図書館(紙媒体と電子媒体の双方を提供する機能を持った図書館)の<u>充実を図ります。</u></p> <p>(3) これまでに培った各種団体・関係機関との連携・協力関係を<u>発展させ、サービスのさらなる拡充を図ります。</u></p> <p>(移動) レファレンス・サービス(図書館資料による調査・研究の支援サービス)の<u>充実と利用促進を図ります。</u></p> <p>(追加) 大規模災害の発生等にも備え、災害発生後も情報提供機関としての機能を果たせるよう体制を整備します。</p> <p>(4) 高知県に関連する資料を充実・活用し、県民・市民の郷土に対する関心や理解の向上に寄与するとともに、観光客や移住希望者等を対象とした情報発信を強化します。</p> <p>(移動) 対象に応じた図書館活用講座等のプログラムを提供し、読書活動の推進及び情報リテラシー(情報活用能力)の向上を図ります。</p> <p><(5) 削除></p> <p>2 県民・市民の資料要求に応え、課題解決の支援ができる図書館 (追加) 課題解決支援に有用な資料・情報を充実させます。</p> <p>(1) 多様な課題に対して、資料・情報の提供を通じた支援ができるよう、司書の専門性の向上を図るとともに、図書館と各種団体・関係機関とのネットワークを拡大します。</p>	<p>『オーテピア高知図書館サービス計画』基本理念・基本方針</p> <p>1 基本理念 ～ これからの高知を生きる人たちに力と喜びをもたらす図書館 ～</p> <p>2 基本方針</p> <p>1 情報提供機関として地域を支える図書館 (1) 地域や住民の自立的な判断に役立つ多様な資料・情報の<u>充実と提供体制を確保します。</u></p> <p>(2) ハイブリッド型図書館(紙媒体と電子媒体の双方を提供する機能を持った図書館)の<u>実現を図ります。</u></p> <p>(3) 各種団体・関係機関との連携・協力によりサービスを<u>拡大します。</u></p> <p><新規></p> <p><新規></p> <p>(4) 高知県に関連する資料を充実・活用し、県民・市民の郷土に対する関心や理解の向上に寄与します。</p> <p><新規></p> <p>(5) 高知県ならではのテーマを定めた資料を整備します。</p> <p>2 県民・市民の資料要求に応え、課題解決の支援ができる図書館 <新規></p> <p>(1) 司書の専門性の向上を図ります。</p>	<p>変更なし</p> <p>5つの柱は変更なし</p> <p>レファレンス・サービスは、全てのサービス・取組に関わるため、計画全体にかかる位置へ移動。</p>

<p>＜（２）項目移動＞</p> <p>（３）課題解決支援サービスの充実・強化とともに、対象に応じたさまざまな広報手段を通じてサービスの普及・啓発を図ります。</p> <p>（追加）各種団体・関係機関と連携し、地域が抱える社会的な課題について普及・啓発を図るとともに、その解決に役立つ資料・情報を提供します。</p> <p>＜（４）項目移動＞</p> <p>3 セーフティネットの役割を果たす図書館</p> <p>（１）さまざまな事情を抱える子どもたちに対して、図書館資料を活用した学習の場を提供するとともに、専門機関と連携しながら、図書館の持つ資源を生かした学習プログラムの提供などを通じて支援をします。</p> <p>（２）新型コロナウイルス感染症の影響による業態転換や転職・転業者の増大に対応し、資格取得や学び直しに役立つ資料・情報の提供を強化します。</p> <p>（３）県内の病院や社会福祉施設等で図書を検索し借りることができるサービスを提供します。</p> <p>4 図書館利用に障害のある利用者に配慮した図書館</p> <p>（１）誰もが支障なく利用できる図書館を目指します。</p> <p>（追加）多様な障害に対応できるよう、専門機関と連携しながら、サービスの研究・創出に努めるとともに、司書の専門性の向上を図ります。</p> <p>（追加）障害のある当事者やその支援者を対象として、多様な機会や広報媒体を通じて、図書館サービスの普及・啓発を図ります。</p> <p>5 進化型図書館</p> <p>（１）社会の変化や県民・市民のニーズの変化、ICTやAI技術の進歩等に対応して、柔軟な図書館サービスを創造し、展開する図書館を目指します。</p> <p>（追加）「ポストコロナ社会」におけるデジタル化の急速な進展に対応できるよう、非来館型サービスの拡充を図ります。</p>	<p>（２）レファレンス・サービス（図書館資料による調査・研究の支援サービス）の充実と利用促進を図ります。</p> <p>（３）課題解決支援サービスの充実と強化を図ります。</p> <p>＜新規＞</p> <p>（４）図書館活用の講座等のプログラムの実施により、読書活動の推進及び情報リテラシー（情報活用能力）の向上を図ります。</p> <p>3 セーフティネットの役割を果たす図書館</p> <p>（１）家庭での学習が困難な子どもたちに対して、図書館資料を活用した学習の場を提供します。</p> <p>（２）各種の資格を取得するための資料や、就職支援につながる情報等を提供します。</p> <p>（３）県内の病院や社会福祉施設等で図書を検索し借りることができるサービスを提供します。</p> <p>4 図書館利用に障害のある利用者に配慮した図書館</p> <p>誰もが支障なく利用できる図書館を目指します。</p> <p>5 進化型図書館</p> <p>社会の変化や県民・市民のニーズの変化、情報通信技術の進歩等に対応して、柔軟な図書館サービスを創造し、展開する図書館を目指します。</p> <p>＜新規＞</p>	<p>情報リテラシーは、全てのサービス・取組に関わるため、計画全体にかかる位置へ移動。</p>
---	---	---